

令和5年度 千曲川河川事務所の主要事業について



令和5年7月14日（金）

北陸地方整備局

千曲川河川事務所

千曲川河川事務所の事業費について

予算の概要 単位:百万円

予算区分	(R3補正 + R4当初)			(R4補正 + R5当初)		
		R3補正	R4当初		R4補正	R5当初
河川改修(一般改修)	871	199	672	1,604	830	774
河川工作物関連応急対策事業費	55	0	55	63	0	63
河川等災害関連事業費(河川大規模)	8,911	8,841	70	16,823	16,473	350
河川環境整備	450	276	174	297	74	223
ダム事業	683	211	472	8,668	7,115	1,553
合計	12,806	11,364	1,442	27,454	24,492	2,963

※工事諸費等を除く

※金額はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計と一致しない場合がある。

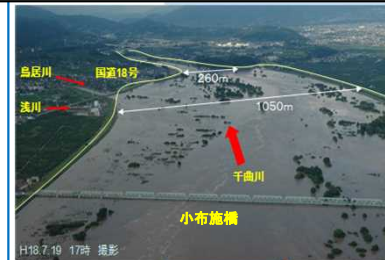
信濃川水系緊急治水対策プロジェクト 主要対策の進め方

上下流や本川支川の信濃川流域全体を見据え、

- 立ヶ花狭窄部上流の緊急的な堤防強化(粘り強い河川堤防構造)
- 下流から計画的に行う堤防整備や河道掘削(大河津分水路改修、立ヶ花狭窄部掘削)
- 上流で洪水を貯留するダム(大町ダム等再編)や遊水地の整備

といった河川におけるハード対策をフル動員し、各管理者が連携・調整しながら、段階的かつ緊急的に対策を講じる。

位置図



立ヶ花狭窄部掘削



堤防強化(粘り強い河川堤防)



大町ダム等再編事業



黒沢川遊水地

千曲川上流遊水地



大河津分水路改修事業



信濃川中流遊水地群

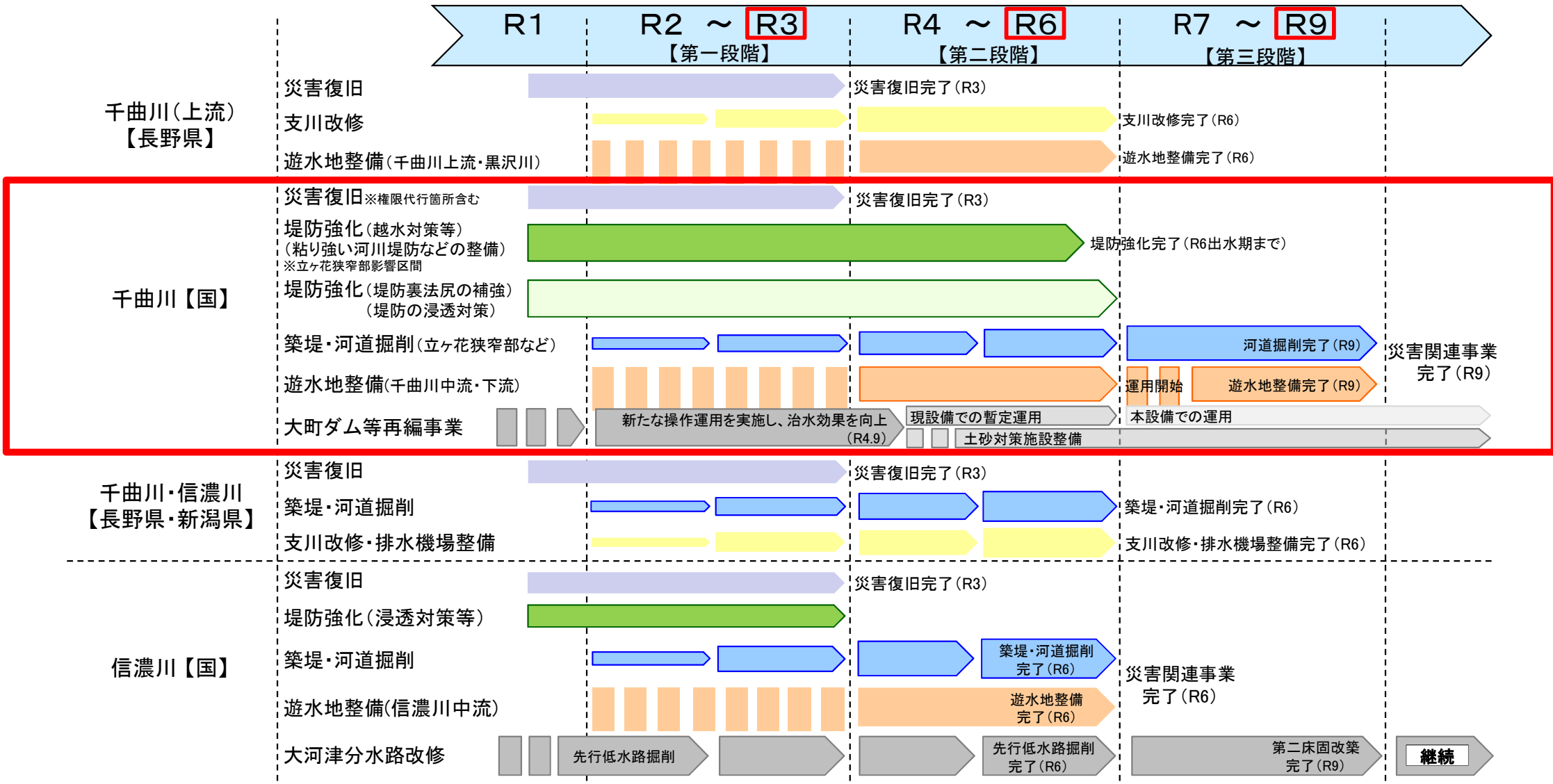


千曲川下流遊水地群



千曲川中流遊水地群

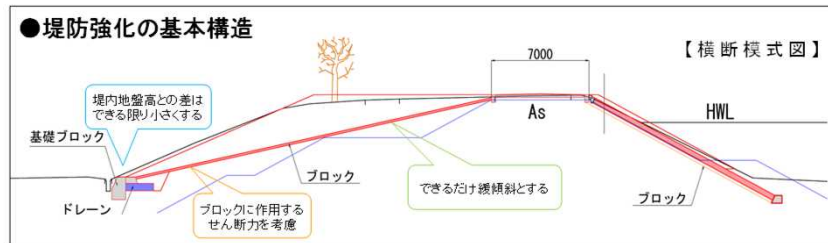
- 【第一段階(復旧)】 災害復旧は令和3年8月出水・令和4年7月出水による被害拡大箇所等を除いて令和3年度までに完了(権限代行含む) 並びに大河津分水路などの下流域の整備に応じた河道掘削(立ヶ花狭窄部など)を順次実施
- 【第二段階(復興)】 改良復旧である堤防強化(粘り強い河川堤防構造など)や遊水地、大町ダム等再編事業(容量再編)を完了
- 【第三段階(復興)】 遊水地、河道掘削(立ヶ花狭窄部など)を令和9年度完了



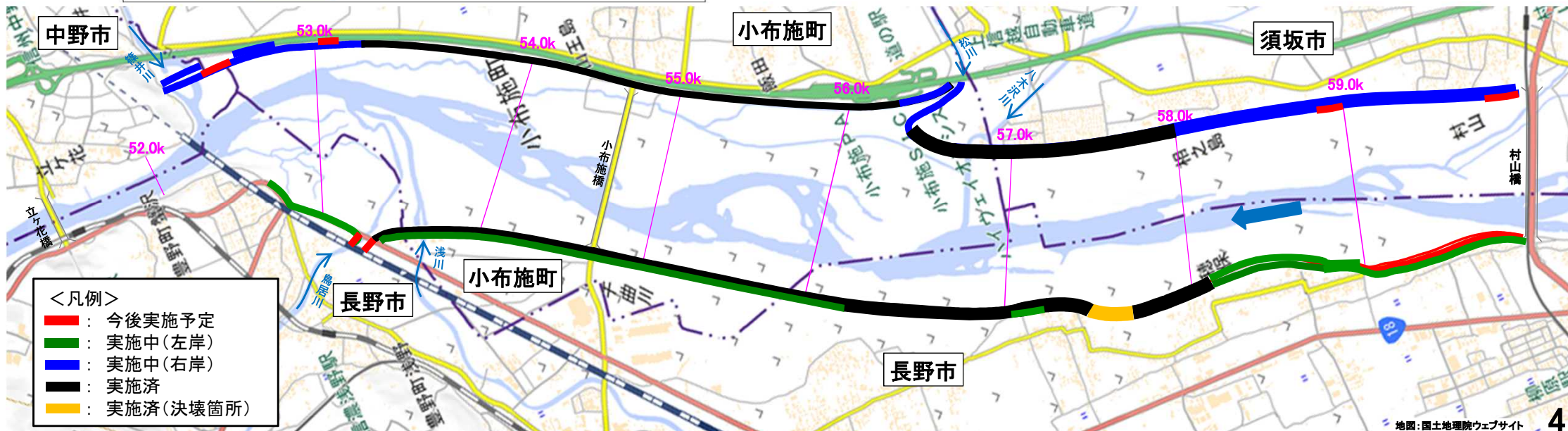
粘り強い河川堤防の整備について(実施区間)

【長野市・中野市・須坂市・小布施町】

○洪水時に立ヶ花狭窄部によるせき上げ影響区間となる「立ヶ花～村山橋」の有堤区間について、粘り強い河川堤防を整備しています。



【左岸57.0kp付近】千曲川津野地区堤防強化工事(令和4年5月撮影)



長野県中野市：河道掘削（立ヶ花狭窄部）の進捗状況について

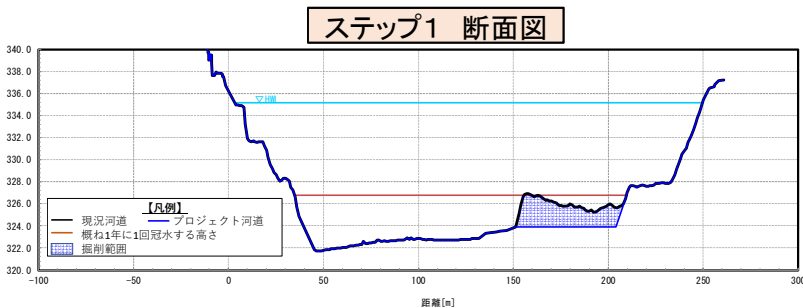
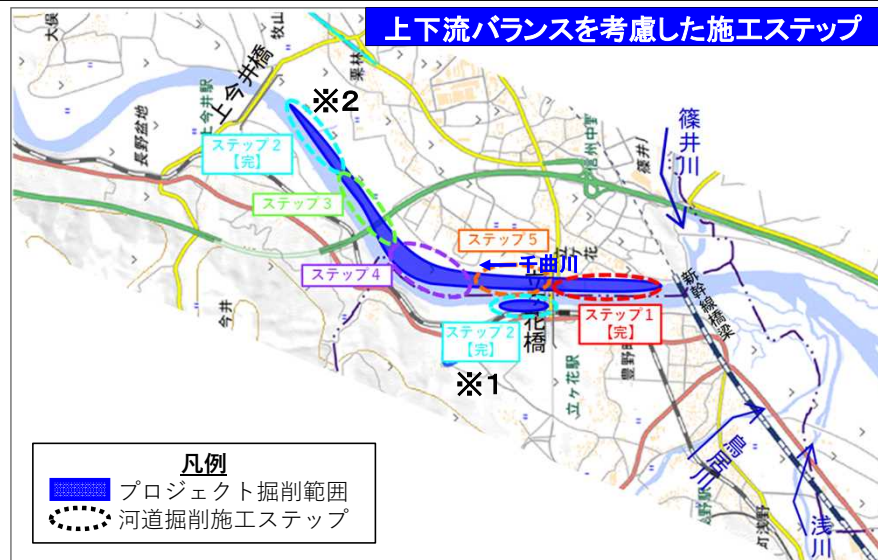
【長野市・中野市】

○信濃川水系（千曲川・信濃川中流）では、令和元年東日本台風（台風第19号）における甚大な被害を受け、流域内の関係者が連携して「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を進めているところです。

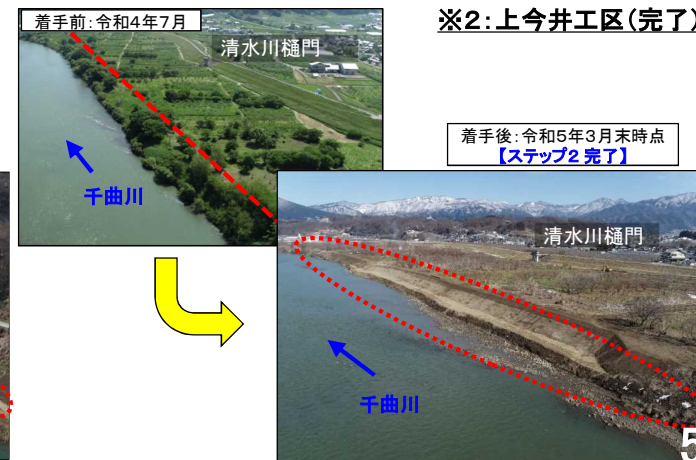
○令和3年2月22日よりプロジェクトの一環である立ヶ花・戸狩狭窄部の掘削を開始しました。今回の河道掘削をはじめ様々な治水対策を実施することにより令和元年東日本台風と同等規模の台風洪水における千曲川本川の越水等による家屋部の浸水を防止します。

○信濃川流域全体での上下流バランスや、氾濫域のリスク等を総合的に勘案しつつ、千曲川本川の水位低下を目指し、対策を行ってまいります。

○信濃川水系緊急治水対策プロジェクトでは、令和9年度まで河道掘削（立ヶ花狭窄部）を実施する予定としています。



河道掘削 実施状況【ステップ2 完了】



長野県飯山市：河道掘削（戸狩狭窄部）の進捗状況について

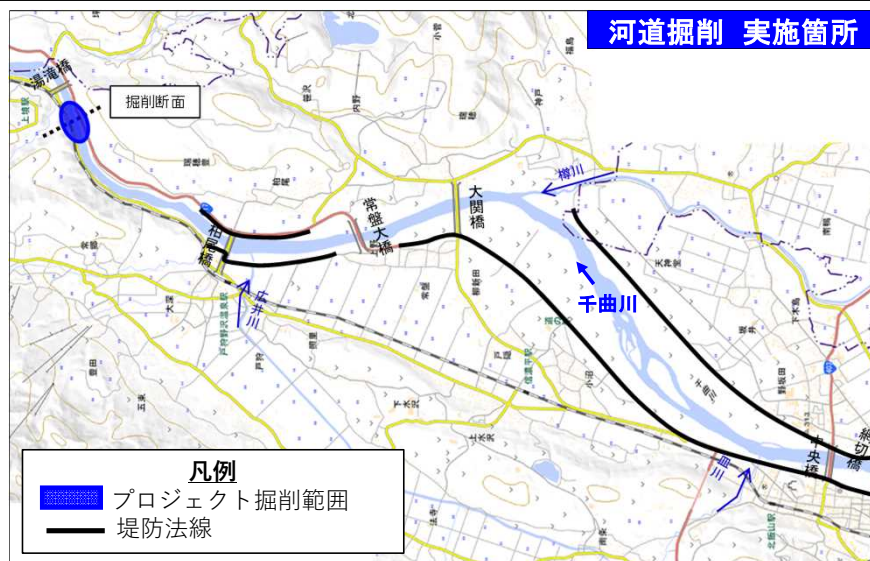
【飯山市】

○信濃川水系（千曲川・信濃川中流）では、令和元年東日本台風（台風第19号）における甚大な被害を受け、流域内の関係者が連携して「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を進めているところです。

○令和3年2月22日よりプロジェクトの一環である立ヶ花・戸狩狭窄部の掘削を開始しました。今回の河道掘削をはじめ様々な治水対策を実施することにより令和元年東日本台風と同等規模の台風洪水における千曲川本川の越水等による家屋部の浸水を防止します。

○信濃川流域全体での上下流バランスや、氾濫域のリスク等を総合的に勘案しつつ、千曲川本川の水位低下を目指し、対策を行ってまいります。

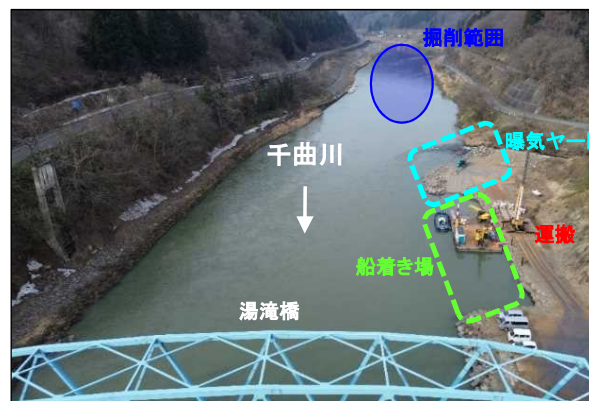
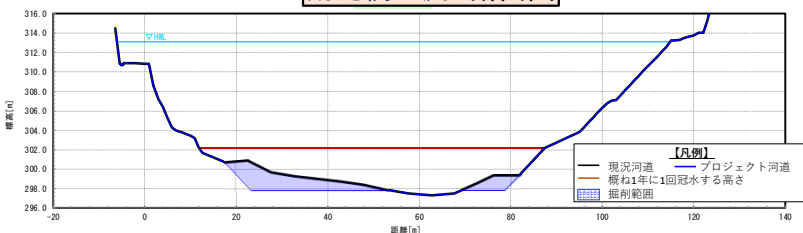
○信濃川水系緊急治水対策プロジェクトでは、令和6年度まで河道掘削（戸狩狭窄部）を実施する予定としています。



河道掘削 実施状況



湯滝橋上流 断面図



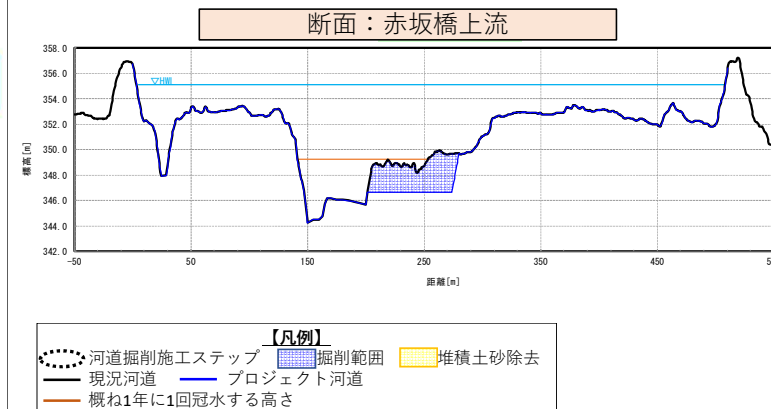
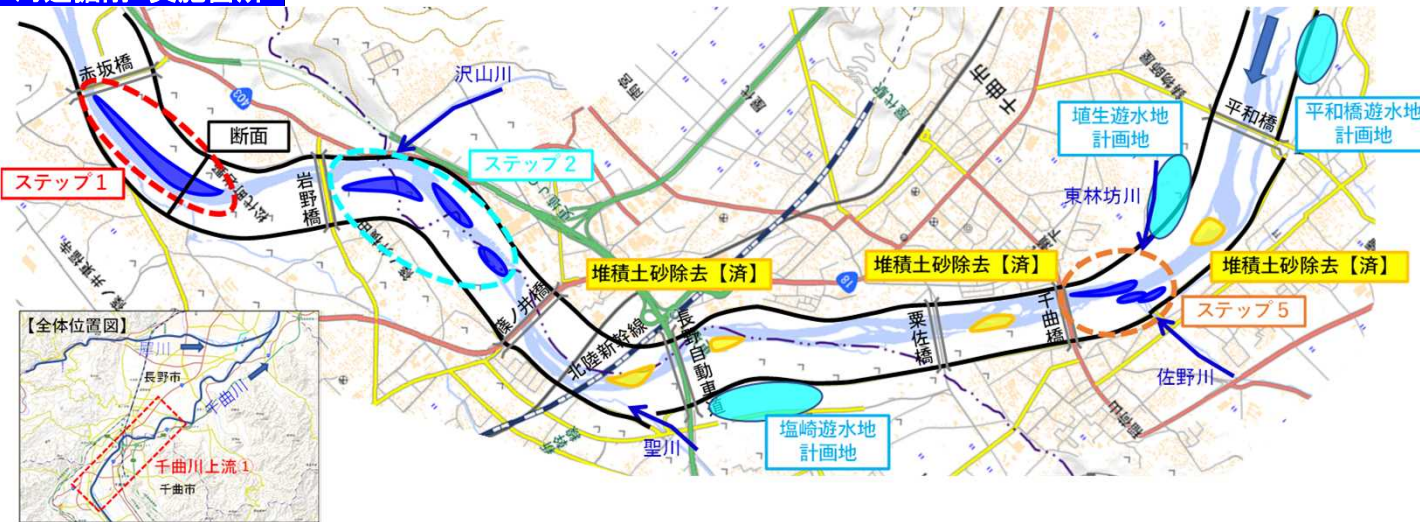
現地作業状況

信濃川水系緊急治水対策プロジェクトにおける河道掘削について【千曲川上流】

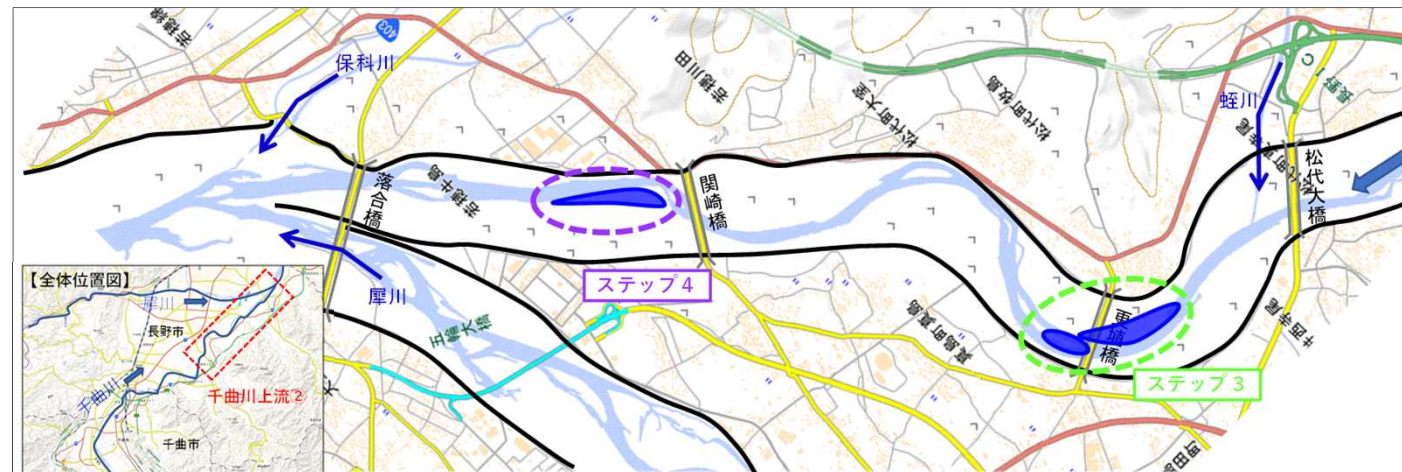
【長野市・千曲市】

- 信濃川流域全体での上下流バランスや、氾濫域のリスク等を総合的に勘案しつつ、千曲川本川の水位低下を目指し、千曲川上流の掘削を段階的に進める。
- 信濃川水系緊急治水対策プロジェクトでは、令和9年度まで河道掘削を実施する予定。

河道掘削 実施箇所



河道掘削 実施状況【ステップ1 実施中】



遊水地計画地 位置図

【飯山市・中野市・長野市・千曲市】

- 令和元年東日本台風に対する治水対策として、直轄管理区間において、5箇所の遊水地整備を計画。
- 令和6年度(若しくは令和9年度)までの遊水地事業完成を目指します。



※遊水地は現在計画検討中であり、範囲等は確定したものではありません。

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト「上今井遊水地整備」 起工式を執り行いました

【中野市】

令和5年5月21日、阿部長野県知事、国会議員、長野県議会議員、等の出席のもと、中野市上今井遊水地予定地先において「上今井遊水地整備」の起工式を執り行いました。

千曲川期成同盟会副会長である湯本中野市長は、「本事業の完成は、地域の安全安心・発展に寄与するものと確信している。」と式辞を述べ、内藤北陸地方整備局長からは「気候変動の影響による水害が懸念されている。上今井遊水地整備をはじめとする河川の対策を進め、流域治水を実践していく必要がある。」と挨拶しました。阿部長野県知事からは、「県民の水害に対する不安は高まっており、本遊水地事業については5か所の遊水地事業の先陣を切るもので、県としても期待している。」と祝辞をいただき、その後、遊水地整備の安全を祈願し、鍬入れを行いました。

【概要】	
■開催日時	令和5年5月21日(日) 10:30~11:30
■会場	長野県中野市上今井遊水地予定地先
■主催	国土交通省 北陸地方整備局 千曲川河川事務所 千曲川改修期成同盟会 中野市
■招待者	阿部長野県知事
【31名】	若林衆議院議員、杉尾参議院議員、羽田参議院議員、足立参議院議員、 篠原衆議院議員(代理)、中川衆議院議員(代理) 長野県議会議員、中野市議会議員、地元区長、対策委員会役員、土地改良区役員 等

【次第】	
1. 開式	
2. 式辞	【湯本千曲川改修期成同盟会副会長・中野市長】
3. 挨拶	【内藤北陸地方整備局長】
4. 来賓祝辞	【長野県知事・国会議員】
5. 来賓紹介	
6. 祝電披露	
7. 事業説明	【中根千曲川河川事務所長】
8. 鍬入れ	
9. 閉会	

来賓



阿部長野県知事



若林衆議院議員



杉尾参議院議員



羽田参議院議員



足立参議院議員

主催者



湯本期成同盟会副会長(中野市長)



内藤北陸地方整備局長



中根千曲川河川事務所長



<鍬入れの様子>

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト「埴生遊水地整備」 起工式を執り行いました

【千曲市】

令和5年5月25日、長野県議会議員、長野県建設部長、等の出席のもと、千曲市中地先平和橋緑地において「埴生遊水地整備」の起工式を執り行いました。

千曲川期成同盟会監事である小川千曲市長は、「浸水リスク低減のため一刻も早い完成を期待しており、市としても連携して治水対策を進めたい。」と式辞を述べ、安達北陸地方整備局河川部長からは「気候変動の影響による水害が懸念されている。上今井遊水地整備をはじめとする河川の対策を進め、流域治水を実践していく必要がある。」と挨拶しました。長野県議会の荒井議員からは、「信濃川流域緊急治水対策プロジェクトを、それぞれの地域で早期に実現することが住民の安心安全につながる。」と祝辞をいただき、その後、遊水地整備の安全を祈願し、鍬入れを行いました。

【概要】

- 開催日時 令和5年5月25日(木) 10:30~11:30
- 会場 長野県千曲市中地先 平和橋緑地
- 主催 国土交通省 北陸地方整備局 千曲川河川事務所
千曲川改修期成同盟会
千曲市
- 招待者 井出衆議院議員(代理)、中川衆議院議員(代理)、神津衆議院議員(代理)、
【25名】 羽田参議院議員(代理)
荒井長野県議会議員、竹内長野県議会議員、長野県建設部長、千曲建設事務所長
千曲市議会議員、地元区長、等

【次第】

1. 開式
2. 式辞 【小川千曲川改修期成同盟会監事・千曲市長】
3. 挨拶 【安達北陸地方整備局河川部長】
4. 来賓祝辞 【長野県議会議員・長野県建設部長】
5. 来賓紹介
6. 祝電披露
7. 事業説明 【中根千曲川河川事務所長】
8. 鍬入れ
9. 閉会

来賓



荒井長野県議会議員



竹内長野県議会議員



田中長野県建設部長

主催者



小川期成同盟会監事(千曲市長)



安達北陸地方整備局河川部長



中根千曲川河川事務所長



<鍬入れの様子>

千曲川 長野市・須坂市 堤防整備の推進

【長野市・須坂市】

- 長野市・須坂市内の一部区間で高さ・断面が不足するいわゆる「弱小堤防」の状態であることから、堤防の整備に加え堤防天端の兼用道路の拡幅を長野県、長野市と連携し、実施しているところ。
- 村山橋～屋島橋の間については、平成27年度から着手し、令和6年までに完了予定。引き続き、屋島橋上流の整備も実施していく。

令和5年度の事業内容

長野市屋島地区及び須坂市福島地区の堤防整備を推進します



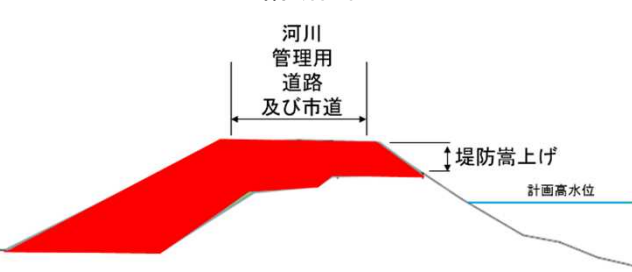
長野市屋島地区(左岸)

<現況>



左岸堤防より下流を望む

整備断面図



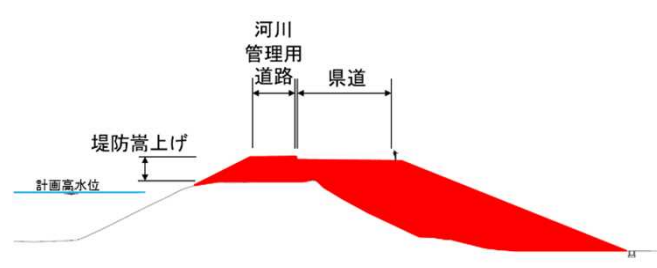
須坂市福島地区(右岸)

<現況>



右岸堤防より下流を望む

整備断面図



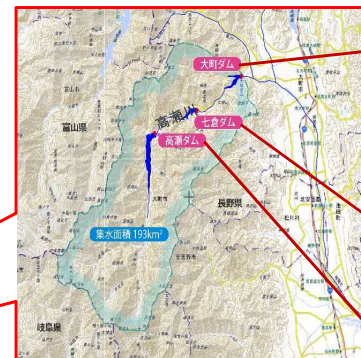
事業内容

【洪水調節】

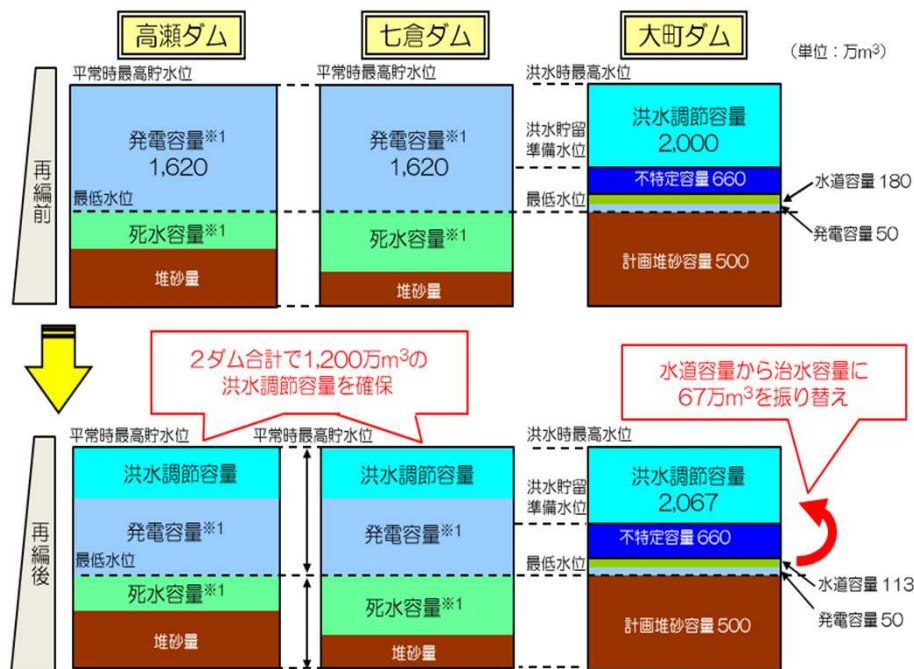
◇高瀬ダム、七倉ダムの発電容量のうち1,200万m³、大町ダムの水道容量のうち67万m³を洪水調節容量に振り替え、新たに1,267万m³の洪水調節容量を確保します。これにより3ダム合わせ3,267万m³(25mプール約54,500杯分)の洪水調節容量が確保されます。

【土砂対策】

◇高瀬ダムの堆砂対策として、将来にわたって、確保した洪水調節容量と発電容量を維持することを目的として、令和11年度までに高瀬ダム上流から大町ダム下流までの間において土砂輸送用トンネル(約11km)を整備し、ベルトコンベア(約11km)及び土砂分級設備、土砂仮置き施設の整備を行います。

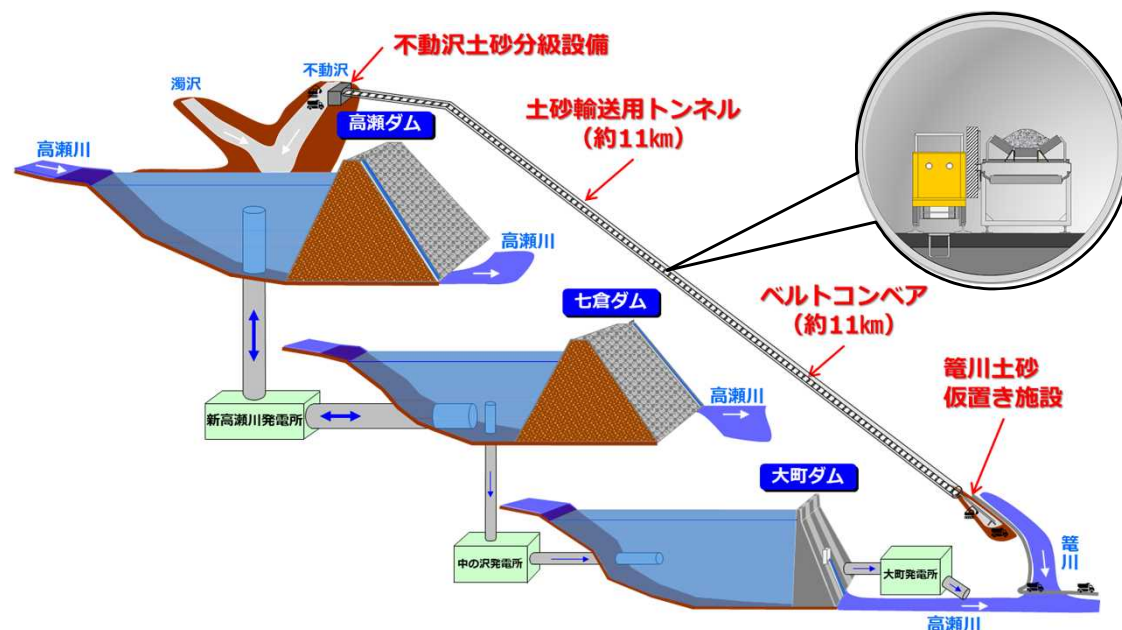


大町ダム等再編事業 容量再編イメージ図



※1: 将来の堆砂を許容 ※2: 図の堆砂量は再編直後のイメージ

大町ダム等再編事業 土砂対策イメージ図



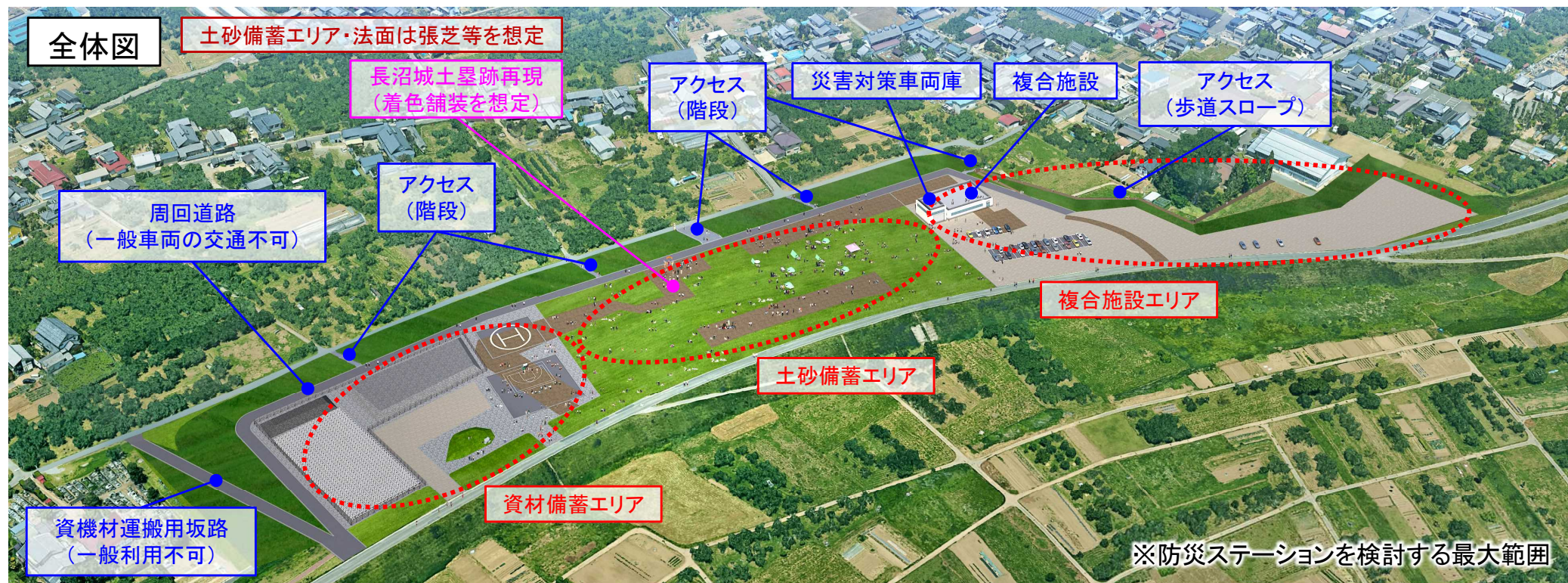
※設備イメージは今後変更される可能性があります

長沼地区河川防災ステーション整備の推進

【長野市】

○地元・国・長野市と3者で長沼地区河川防災ステーションの形状や平常時の利活用方法を話し合うワークショップを実施中。

○整備にあたっては長野市と連携して進めていく他、地域住民の意見を踏まえながら整備を実施していく。



防災ステーションの登録伝達・確認書調印式

●ワークショップ開催時の様子



○飯山市と国土交通省が連携し、道の駅「花の駅 千曲川」と水防拠点を一体的に整備。

○水防拠点整備による防災機能の強化に加え、道の駅を中心にかわまちづくり事業などとの連携を図り、アウトドアアクティビティの拠点となることにより、賑わいの創出や地域活性化を目指す。

令和5年度の事業内容

MIZBEステーション整備計画に必要な用地取得等を実施

イメージパース図

平常時利活用のイメージ



グランピング施設



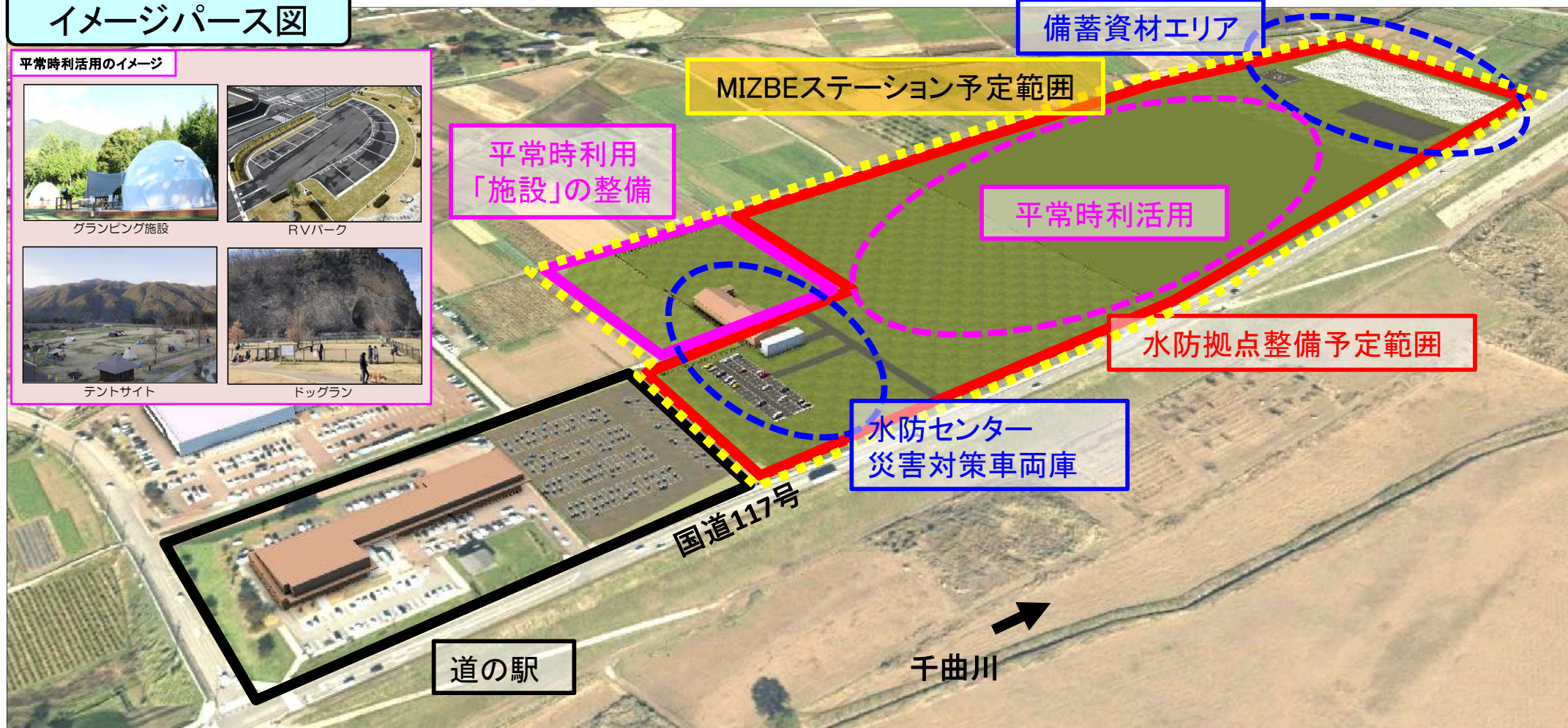
RVパーク



テントサイト



ドッグラン



※範囲・施設配置や平常時利活用等の詳細については、現在検討・計画中の段階であり、今後変更となる場合がある。

- 本事業は、流域治水の一環として河道掘削を行うことにより、礫河原及び湿性植物群落を再生し、景観の観点からも千曲川の魅力の向上を図るもの。
- 礫河原及び湿性植物群落の再生を進めることで、河川特有の多様な生息地が形成されるほか、アレチウリ等の外来種の繁茂が抑制され、千曲川本来の自然環境の再生を図る。

令和5年度の事業内容

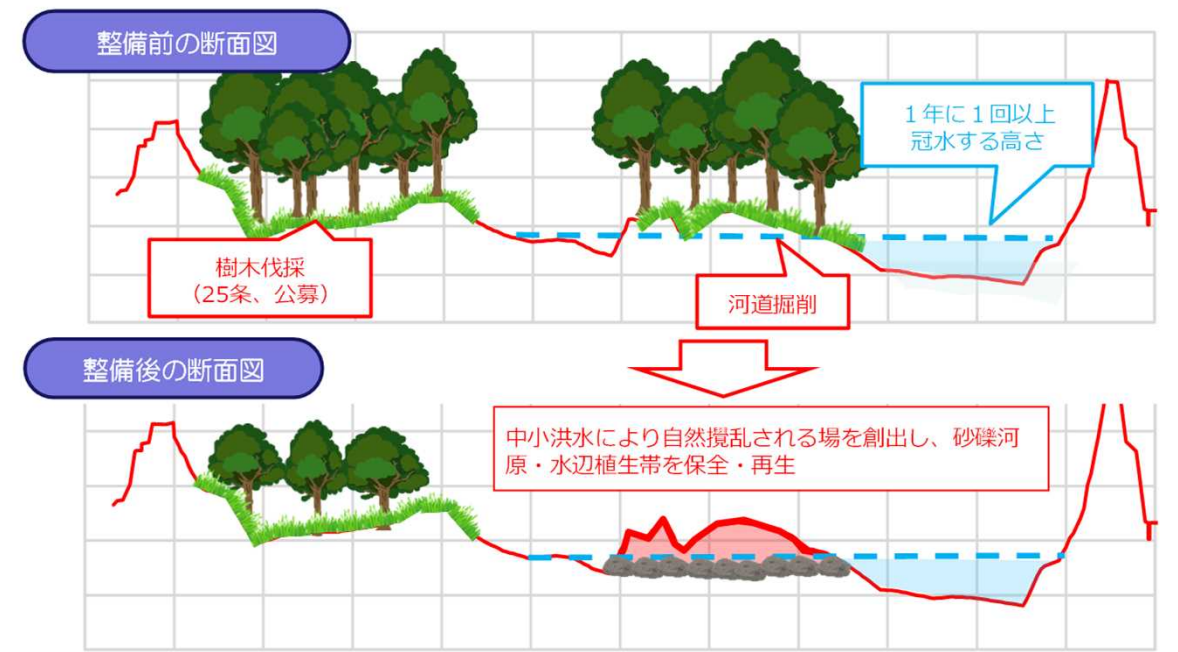
かみとくま

グリーンインフラの取り組みとして、千曲市上徳間地区において、礫河原再生（河道掘削）を実施。

<整備済み箇所の事例>



<河道掘削のイメージ>



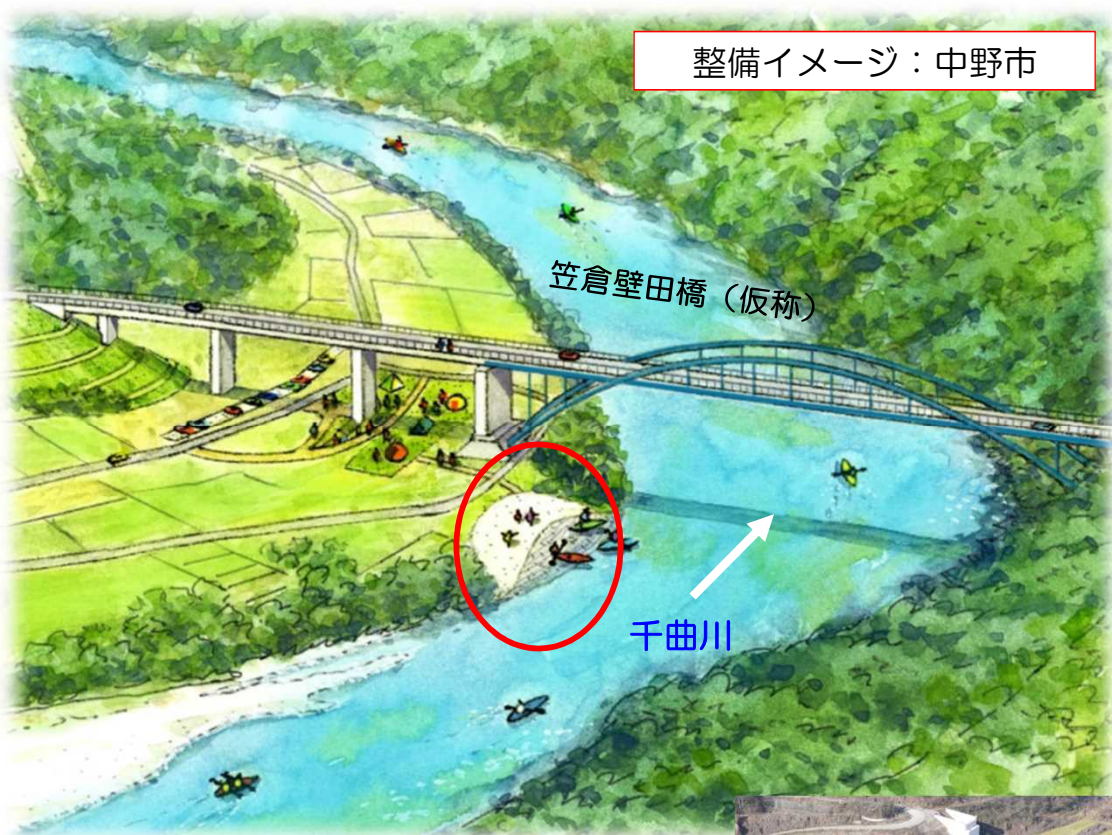
千曲川北信5市町かわまちづくり

【中野市】

- 北信地域の『長野市、須坂市、中野市、飯山市、小布施町』の5市町では、千曲川を軸とした広域観光ルートの構築、地域の歴史・文化の伝承、未来へ繋げる関係人口の創出等により、広域観光の推進と地域活性化に取り組んでいる。
- 本事業は、信濃川水系における流域治水の一環として、北信地区の5市町が広域に連携した「かわまちづくり計画」が登録されたことを踏まえ、親水護岸や高水敷整正、アクセス道等の水辺整備を行うものである。

令和5年度の事業内容

国（千曲川河川事務所）で親水護岸を整備



整備予定

令和3年度 飯山市、須坂市

令和4年度 長野市

令和5年度 中野市

令和6年度 小布施町



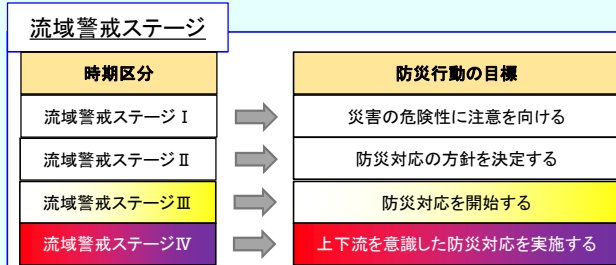
千曲川流域におけるタイムラインの取り組み

- 千曲川流域に着目した「**千曲川・犀川流域(緊急対応)タイムライン**」を、令和2年9月より試験運用を開始。93の構成機関が一堂に会した「運用会議」を開催し、流域全体で危機感を共有し早期の対応を実施できる体制を構築。
- 千曲川・犀川流域(緊急対応)タイムラインと連動した「**コミュニティ・タイムライン**」(地域単位の避難計画)を、被災した長野市長沼地区・須坂市北相之島地区において、住民主体のワークショップにより作成。
- 「逃げ遅れゼロ」を目指すため、**マイ・タイムライン講習会**(住民向け・自治体職員向け等)を実施。

※タイムラインとは、災害の発生を前提に、防災関係機関が連携して災害時に発生する状況を予め想定し共有した上で、「いつ」、「誰が」、「何をするか」に着目して、防災行動とその実施主体を時系列で整理した防災行動計画

流域タイムライン

流域の自治体等関係機関(93機関)と早期に流域全体で危機感を共有し、各機関が流域の警戒ステージに応じた防災行動計画を整理・作成し、災害発生の的確な行動促進。



<令和3年8月出水では>

氾濫危険、避難判断水位などを超過する記録的な大雨になるおそれがあったことから 関係機関と運用会議を開催し、流域の警戒ステージを順次、共有し各機関が防災時行動の実施。①8月12日 流域警戒ステージⅡに移行 ②8月13日 流域警戒ステージⅢに移行 ③8月16日 流域警戒ステージⅣの継続 翌17日からの再度の大雨に対する危機感を共有 ④8月17日 降雨状況・見込みの共有

<令和4年度の取り組み実績と令和5年度以降の運用>

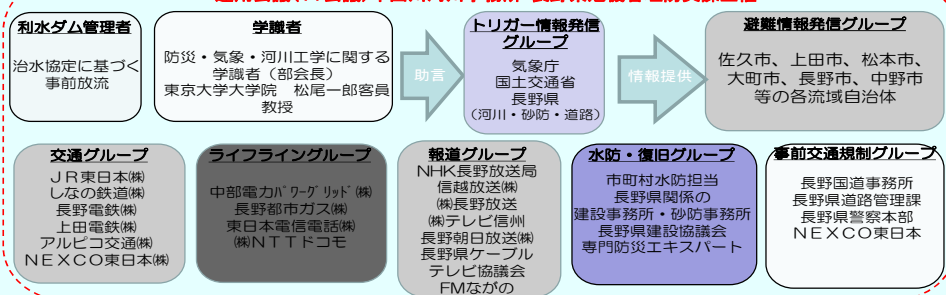
これまでの流域タイムラインは台風性降雨(令和元年東日本台風)を基に流域警戒ステージの移行基準を設定していたが、令和4年度に前線性降雨(令和3年8月出水)の運用実績を基に流域警戒ステージの移行基準を改正した。

令和5年度以降は改正版の基準で流域タイムラインを運用しながら必要に応じて基準の見直しを検討し、より実態に即した運用を図っていく。



WEB会議

運用会議(TV会議)千曲川河川事務所・長野県危機管理防災課主催



コミュニティ・タイムライン

国、自治体、地域住民の協働で作成する、地域単位での避難行動計画を作成。

<コミュニティタイムラインの作成支援>

○令和元年東日本台風(台風19号)による被災を受け、コミュニティタイムラインの策定に着手。

○長野市長沼地区コミュニティタイムライン

- ・座談会を9回実施し、令和4年1月完成。
- ・避難訓練を 令和4年6月実施。

○須坂市北相之島町コミュニティタイムライン

- ・ワークショップを3回、コア会議を1回実施し、令和4年9月完成。
- ・令和4年10月避難訓練を実施。



コミュニティ・タイムラインの取組(須坂市北相之島町)

マイ・タイムライン

自分自身がとる避難行動計画を整理・作成。

<千曲川河川事務所での取り組み>

○自治体職員及び住民向けの講習会を実施することでマイ・タイムラインの作成を支援

<令和4年度の実績>

- 住民向けマイ・タイムライン講習会(松本市)
- 児童を対象としたマイ・タイムライン講習会(飯山市立常盤小学校)

<令和5年度の予定>

○マイ・タイムラインの作成支援及び講習会を実施予定(上田市、飯山市)



住民向けマイ・タイムライン講習会(松本市)

市町村長が「千曲川流域治水サミット」を初開催

令和5年1月30日開催
長野市生涯学習センター



○信濃川水系の「流域治水」を一体的に進めるため、上流(長野県)と下流(新潟県)双方の市町村長が取組内容・課題の共有を図る場として「**千曲川流域治水サミット**」を長野市内で**初開催**しました。

○信濃川流域の**32市町村長**が現地又はwebにて参加しました(現地:24名、web:8名)。



千曲川流域治水サミット



千曲川河川事務所 中根事務所長
北陸地方整備局 安達河川部長
長野県建設部 川上河川課長
長野県建設部 田中建設部長
飯綱町 飯綱町長
三條市 三條市長
滝沢市 滝沢市長
信濃町 信濃町長
鈴木町 鈴木町長
小川村 小川村長
染野村 染野村長



＜現地参加機関＞ ※下線部は首長参加(計24市町村長)

【長野県内】

長野市、須坂市、中野市、飯山市、佐久市、千曲市、東御市、安曇野市、小海町、佐久穂町、南牧村、南相木村、北相木村、立科町、麻績村、筑北村、坂城町、小布施町、高山村、木島平村、野沢温泉村、信濃町、飯綱町、小川村、栄村

【新潟県内】

三條市

【国・県】

国土交通省北陸地方整備局(河川部、千曲川河川事務所)、長野県(建設部河川課)等

＜WEB参加機関＞ ※下線部は首長参加(計8市町村長)

【長野県内】

松本市、上田市、小諸市、大町市、塩尻市、川上村、軽井沢町、御代田町、長和町、青木村、生坂村、山形村、朝日村、池田町、松川村、山ノ内町

【新潟県内】

新潟市、長岡市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、燕市、五泉市、魚沼市、南魚沼市、弥彦村、津南町

【国・県】

国土交通省北陸地方整備局(信濃川下流河川事務所、信濃川河川事務所)、新潟県(河川管理課)等

【須坂市 広報すざか 2023年6月号より】



《特集》 地域を水害から守る

堤防強化工事が完了しています (右図参照)

①相之島地区堤防強化その2工事【完成】

場所:須坂市北相之島地先 工期:令和3年7月1日～令和4年12月28日



2021(令和3)年11月



2022(令和4)年4月



2022(令和4)年12月

②相之島地区堤防強化その1工事【完成】

場所:須坂市相之島地先 工期:令和3年7月1日～令和4年9月30日



2021(令和3)年11月



2022(令和4)年7月



2022(令和4)年9月

現在、堤防強化工事を進めています (右図参照)

③千曲川相之島地区堤防強化工事【工事中】

場所:須坂市相之島地先



2023(令和5)年3月

④千曲川村山地区堤防強化工事【工事中】

場所:須坂市村山地先



2023(令和5)年3月

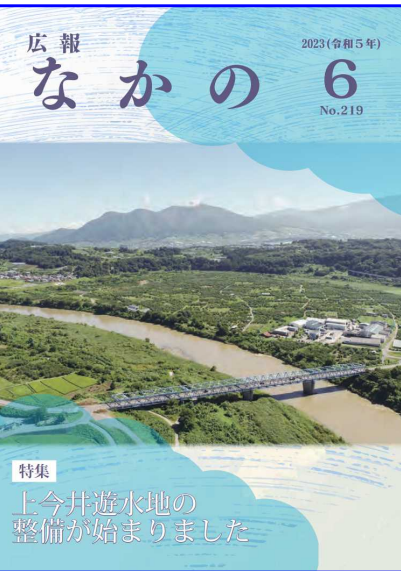
地域を水害から守る

令和元年東日本台風災害を教訓に
千曲川堤防の強化工事が行われています



自治体の広報紙への記事掲載 ～自治体の皆さんとともに～

【中野市 広報なかの 2023年6月号より】



治水 ONE NAGANO

上今井遊水地の 整備が始まりました

(国道河川課 0269(22)2111(内線305))

令和元年東日本台風による洪水被災を受け、国・県・市町村が連携し進めている治水対策「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」。

洪水時の水位を下げる対策である上今井遊水地整備が着工されることを受け、5月21日に起工式を開催しました。

今回は起工式の様子とプロジェクトの今後について紹介します。

遊水地とは？

遊水地は、川に接する土地の一部を堤防で囲み、川の水の一部を一時的に貯める施設です。

普段、遊水地内には水を貯めず、令和元年東日本台風のような大規模な洪水の際に、川の水位がある一定の高さに達すると、川に面する堤防の一部を低くした箇所から遊水地内に流れ込ませた水が貯まります。それにより遊水地より下流の水位上昇を抑える効果があります。

遊水地内に貯めた水は、川の水位が低下してきたら、排水設備により川に戻し、次の洪水に備えます。

遊水地なし A-A' 遊水地あり A-A' 遊水地

流れる高さが低くなる

上今井遊水地の整備内容

完成イメージ図

DATA

事業面積 約70ha
掘削土量 約340万m³
貯水容量 約640万m³

●事業主体
国土交通省
千曲川河川事務所

●上今井遊水地は、1872(明治5)年の新川掘りにより付け替えられた旧河川敷を利用し、遊水地としての器を形成する囲繞堤と周囲堤を整備し、貯水容量を確保するために遊水地内の掘削を行います。

堤防の種類

堤防…遊水地は、川に接する土地の一部を堤防で囲み、川の水の一部を一時的に貯める施設です。

越流堤…洪水が一定の水位になった際、遊水地内に流入させるため、囲繞堤の一部低くしたところ

囲繞堤…遊水地全体を囲い人々の住む場所と遊水地を分ける堤防

周囲堤…周囲堤で囲まれた遊水地内部の河道部と遊水地を区切る堤防

【飯山市 広報飯山 2023年5月号より】

Iiyama News



左から 国土交通省 北陸地方整備局 河川部 安達孝実部長、登録書を手にする江沢市長、確認書を手にする国土交通省 北陸地方整備局 千曲川河川事務所 中根達人 所長

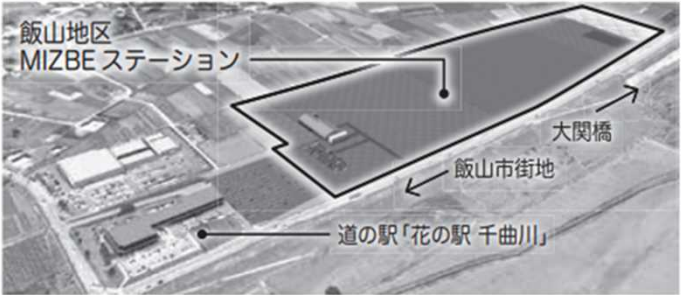
- 名称 飯山地区 MIZBE ステーション
- 場所 道の駅「花の駅 千曲川」北側
- 規模 国内最大級 正確なものは未定 (道の駅敷地の3～4 倍ほど)
- 利用 ○災害時
水防拠点として、災害対策車両庫、ヘリポート、復旧に必要な資材置場、関係車両の駐車場など
- 平時
道の駅のアウトドアアクティビティ拠点としての機能と、かわまちづくり事業などと連携し、賑わいの創出や地域活性化を目指す。具体的には今後検討
- 今後 完成時期は未定
今年度、地質調査・測量を実施予定

4月26日に、飯山地区 MIZBE ステーション登録伝達式・確認書調印式が飯山市役所で開催されました。

MIZBE ステーションとは、洪水時における緊急復旧活動等の拠点となる水防拠点の機能に加え、平常時は賑わいの創出や地域活性化を目的とするエリアとして活用することができ、災害時と平時の両面の機能を併せ持つ新たに設けられた制度です。同ステーションには全国で11カ所が選定され、3月31日に登録されました。このうち新規整備は、2カ所で、飯山市はこ

のうちの1カ所に登録されました。

飯山地区 MIZBE ステーションは、かわまちづくり事業との連携を図り、今年秋にアクティビティ拠点施設がオープンする道の駅「花の駅 千曲川」と千曲川の水辺を一体的なフィールドとして活用し、賑わいの創出や地域活性化の拠点となる施設を目指します。江沢市長は、「水防拠点施設としては、国内最大級の整備。増水時の迅速かつ強力な体制が整う。平時の利用も含め、今後しっかりと準備を進めていきたい」とあいさつしました。



整備イメージ

全国初の MIZBE (みずべ) ステーション
今後、道の駅「花の駅 千曲川」の隣接地に整備

飯山

令和5年5月号
May, 2023 No. 302

市報いいやま	2～21頁
農業委員会だより	22～23
生涯学習だより	24～31
いいやま協だより	32～35
市議会だより	36～39
暮らしの情報掲示板	40～43

●COVER《表紙》
いいやま菜の花まつりの開催セレモニーでパレードする市立東小学校鼓笛隊 (関連8頁)



- 出水期に備えましょう (2～3頁)
- 子どもの福祉医療費の窓口無料化が始まります (6頁)
- 全国初の MIZBE ステーション (10頁)
今後、道の駅「花の駅 千曲川」の隣接地に整備



参考資料

令和5年度 実施箇所位置図【千曲川(長野県)】

位置図



令和5年度当初予算(直轄河川改修)

ながのし やしま
長野市屋島地区 外3箇所
築堤、河川防災ステーション 等
【一般河川】 事業費 774百万円
※工事諸費等を除く

令和5年度当初予算(総合水系環境整備事業)

ちくまし かみとくま
千曲市上徳間地区 外1箇所
河道掘削(礫河原再生) 等
【一般河川】 事業費 223百万円
※工事諸費等を除く

令和4年度補正予算(直轄河川改修)

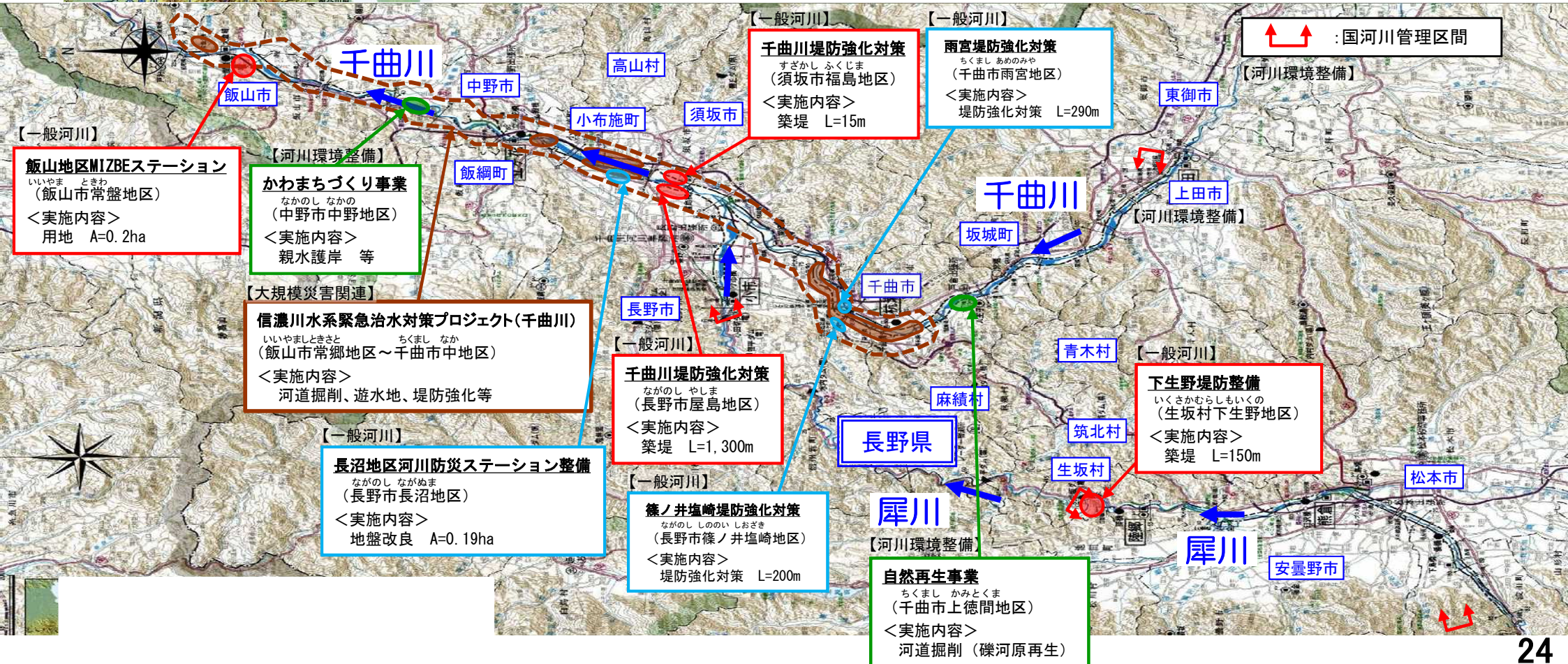
ながのし ながめま
長野市長沼地区 外2箇所
河川防災ステーション 等
【一般河川】 事業費 830百万円
※工事諸費等を除く

令和4年度補正予算(総合水系環境整備事業)

なかのし なかの
中野市中野地区
水辺整備(親水護岸・高水敷整正) 等
【一般河川】 事業費 74百万円
※工事諸費等を除く

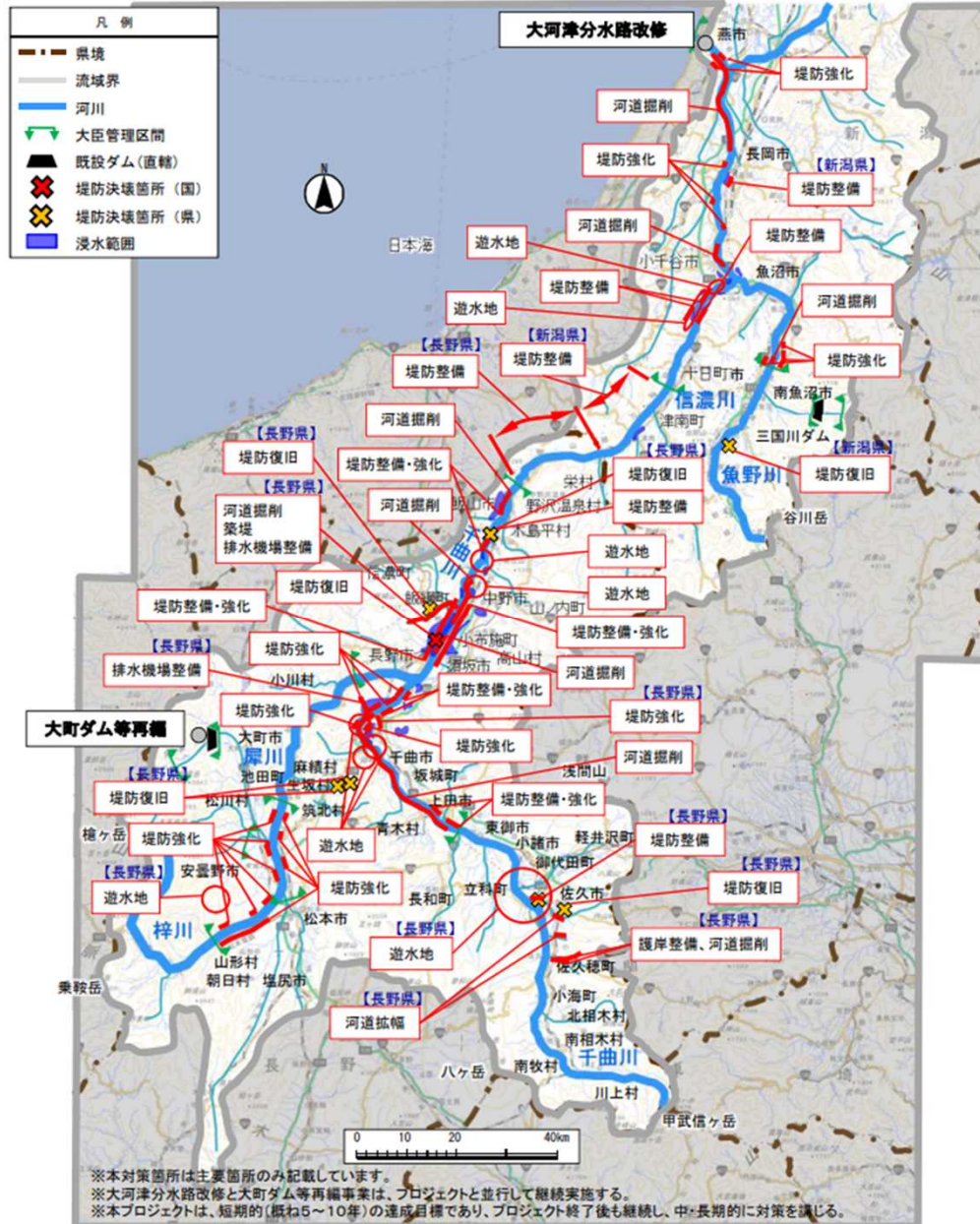
令和5年度当初予算 及び令和4年度補正予算 (大規模災害関連)

いいやまし ときさと ちくまし なか
飯山市常郷地区～千曲市中地区
＜実施内容＞
河道掘削、遊水地、堤防強化等
事業費 16,823百万円
※工事諸費等を除く



～ 「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進 ～

○国・新潟県・長野県・信濃川流域の41市町村が連携し、令和2年1月に「緊急治水対策プロジェクト」を立ち上げ、『「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進』をスローガンに、水系全体で河川整備、流域対策・まちづくり、ソフト対策を一体的かつ緊急的に進める。



○令和元年東日本台風により、甚大な被害が発生した信濃川水系において国、県、市町村が連携し、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を進めています。

○国、県、市町村が連携し、以下の取り組みを実施していくことで、信濃川本川及び千曲川本川の堤防で被災した区間で越水防止を目指します。

①被害の軽減に向けた治水対策の推進【河川における対策】

②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進【流域における対策】

③減災に向けた更なる取組の推進【ソフト施策】

○令和4年度は、引き続き上下流バランスを踏まえた、全川での河道掘削等の改良復旧、ため池・田んぼダム等既存施設の有効利用（流域対策）、マイタイムラインの普及（ソフト施策）を実施

■河川における対策

全体事業費 約1,866億円【国：約1,227億円、県：約639億円】

災害復旧 約 586億円【国：約 214億円、県：約372億円】

改良復旧 約1,280億円【国：約1,013億円、県：約267億円】

事業期間 令和元年度～令和9年度

目 標 【令和6年度まで】

- ・令和元年東日本台風（台風第19号）洪水における千曲川本川の大規模な浸水被害が発生した区間等において越水等による家屋部の浸水を防止
- ・信濃川本川の越水等による家屋部の浸水を防止

【令和9年度まで】

令和元年東日本台風（台風第19号）洪水における
・千曲川本川からの越水等による家屋部の浸水を防止

对策内容 河道掘削、遊水地、堤防整備・強化

※県の改良復旧事業等の新規事業採択（R3.4）により事業費が追加されました。

※四捨五入の関係で合計値が含まない場合がある。

■流域における対策

- ・ため池等既存施設の補強や有効活用

- ・田んぼダムを活用した雨水貯留機能の確保

- ・学校グラウンドなどを活用した雨水貯留施設

・排水機場等の整備、耐水化の取組

· 防災拠点等

■ソフト施策

- ・「まちづくり」や住まい方の誘導による水害に強い地域づくりの検討

・高床式住まいの推進

・マイ・タイムラインの普及

・公共交通機関との洪水情報の共有

- ・住民への情報伝達手段の強化



長野市穂保地先の堤防決壊、
浸水被害状況

新潟県小千谷市内における
浸水被害状況

※計数については、今後の調査、検討等の結果、変更となる場合がある。

工事の進捗状況について (左岸、右岸)

R5.5末時点

<左8>千曲川大町地区堤防強化工事

【受注者】 株式会社 植木組
【場 所】 長野県長野市大町地先
【工 期】 令和4年9月21日
～令和6年1月31日

68.0
%

現在の進捗率
※令和5年5月31日(時点)

現在の進捗(令和5年5月末時点)

○大町工区では、護岸工(大型連節ブロック)の設置を行っています。また、川裏坂路の復旧を先行するため、工区中心部より上流側へ盛土工を行っています。
○妙笑寺工区では、護岸工は完了し、今後上流側法尻部にふとん簀の設置及び盛土工を進めて行く予定です。



現地施工状況①



現地施工状況②

<左9>赤沼地区堤防強化その1工事

【受注者】 藤森建設工業 株式会社
【場 所】 長野県長野市
大字赤沼地先
【工 期】 令和4年9月21日
～令和5年11月30日

66.8
%

現在の進捗率
※令和5年5月31日(時点)

現在の進捗(令和5年5月末時点)

○現在、護岸工(大型連節ブロック張)法面及び護岸天端部の施工を行っています。
○今後は、護岸上面の盛土工を順次開始する予定です。



現地施工状況①



現地施工状況②

<右9>押羽地区堤防強化その2工事

【受注者】 川中島建設株式会社
【場 所】 長野県上高井郡
小布施町押羽地先
【工 期】 令和3年7月1日
～令和5年11月27日

70.7
%

現在の進捗率
※令和5年5月31日(時点)

現在の進捗(令和5年5月末時点)

○現在、光ケーブル仮設工事が完了したため、既設坂路部のアスファルト舗装の撤去や表面土砂撤去を行っています。



現地施工状況①



現地施工状況②

<右10>千曲川村山地区堤防強化工事

【受注者】 株式会社 福田組
【場 所】 長野県須坂市村山地先
【工 期】 令和4年9月21日
～令和5年12月28日

37.5
%

現在の進捗率
※令和5年5月31日(時点)

現在の進捗(令和5年5月末時点)

○下段部の護岸工の施工が完了しました。
○現在は、覆土工及び坂路部盛土工の施工を行っています。



現地施工状況①



現地施工状況②

河川の水位を下げる河川整備、「河道掘削や上流の遊水地整備により水位低下」

○「河道掘削」や「上流の遊水地等の洪水調節施設」により水位を下げることで水害時のリスクを低下

水位を下げる河川整備

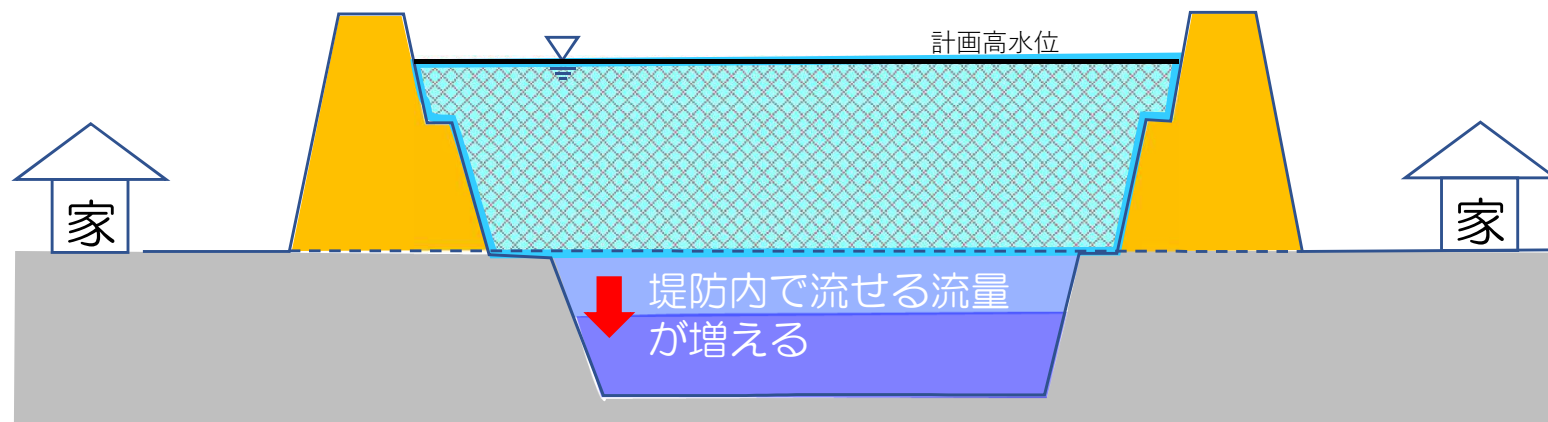
河道掘削で川底を下げる



堤防内で流せる流量が増える



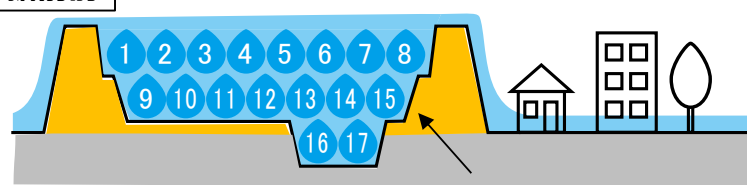
水害時のリスク低下



< 河道掘削 >

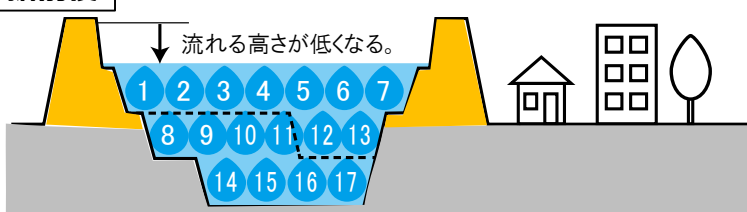
川の中の底を掘ると、流れる水の量が同じでも、流れる水の高さが低くなり、安全に流れるようになる。

掘削前



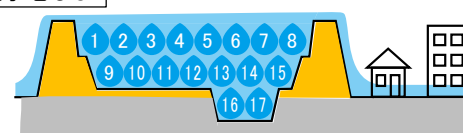
流れる量は同じ

掘削後

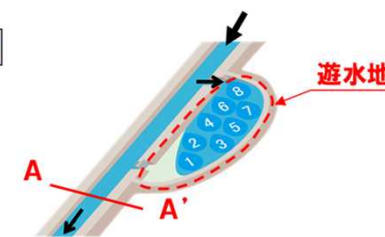


< 遊水地等の洪水調節施設 >

遊水地なし



遊水地



遊水地あり

流れる高さが低くなる



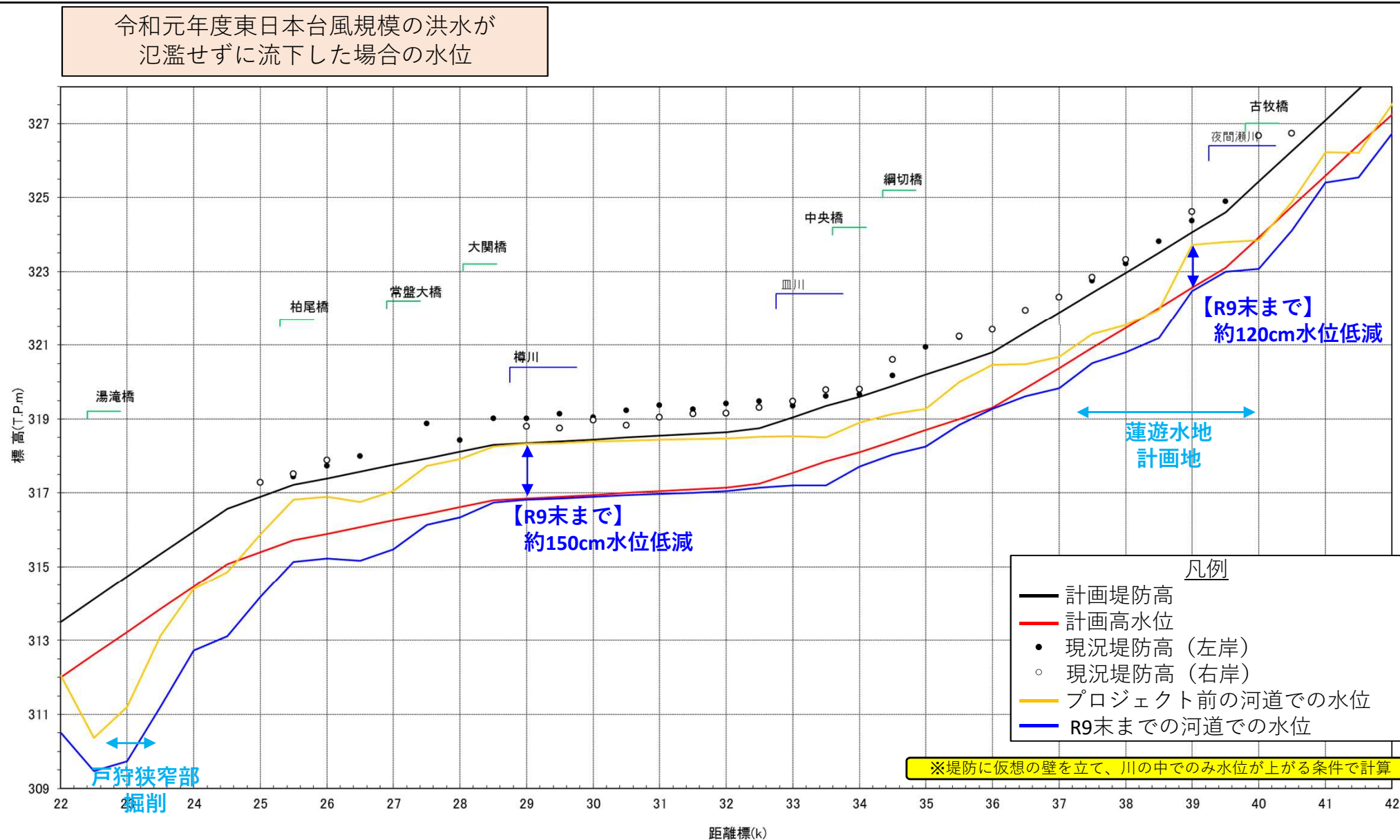
遊水地に川の水の一部を一時的に貯めることで、下流を流れる水位の高さが低くなる。

河道掘削等の水位低下効果について(戸狩狭窄部上流)

【飯山市・野沢温泉村・木島平村・中野市】

○令和2年度からの各年の河道掘削により、段階的に水位の低下を図る。

○令和9年度末までに河道掘削・遊水地の整備と合わせて、約150cm程度千曲川本川の水水位低減させる。

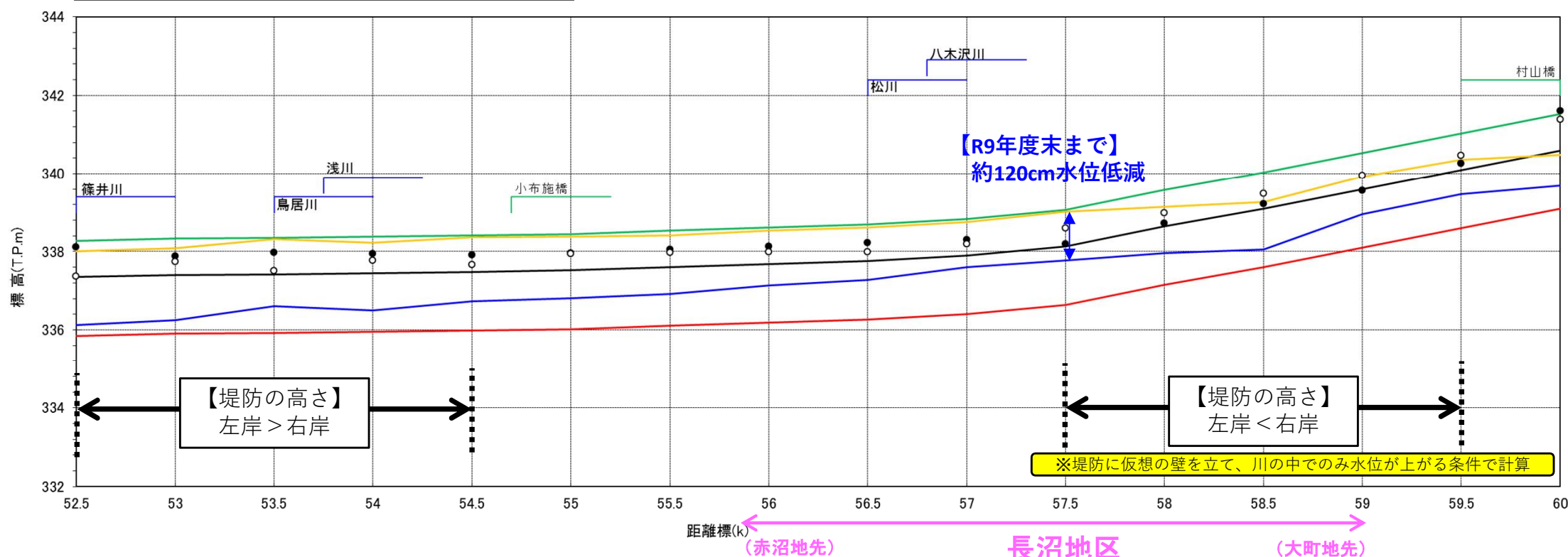


河道掘削等の水位低下効果について(立ヶ花狭窄部上流)

【長野市・中野市】

- 令和2年度からの各年の河道掘削により、段階的に水位の低下を図る。
- 令和9年度までに河道掘削・遊水地の整備と合わせて、立ヶ花狭窄部上流の水位を計画堤防高以下に収め、千曲川本川からの越水を防止する。

令和元年度東日本台風規模の洪水が
氾濫せずに流下した場合の水位

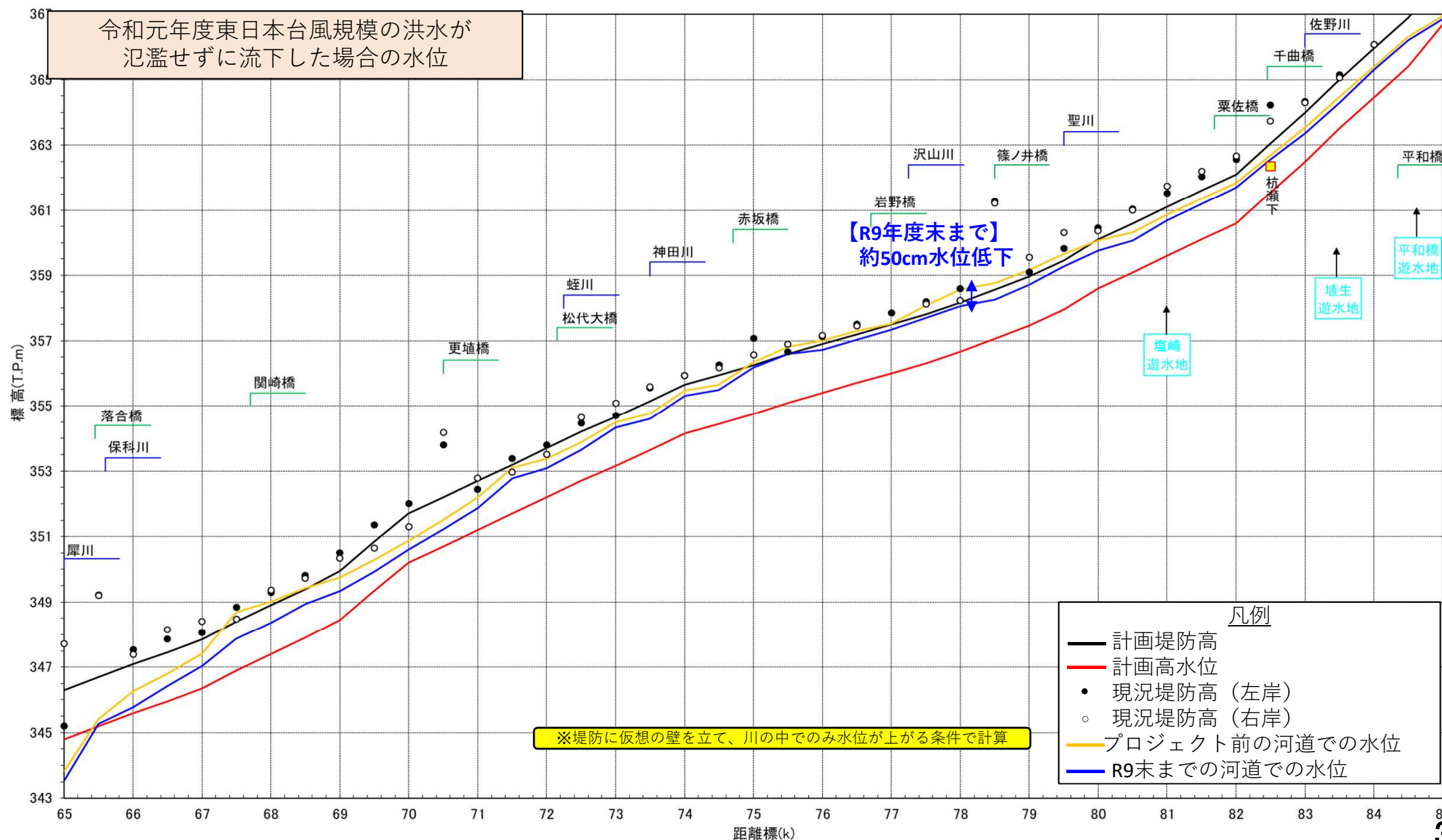


- 凡例
- 計画堤防高
 - 計画高水位
 - 現況堤防高 (左岸)
 - 現況堤防高 (右岸)
 - 堤防道路高 (左右岸)
 - プロジェクト前の河道での水位
 - R9末までの河道での水位

河道掘削等の水位低下効果について(千曲川上流)

【長野市・千曲市】

- 令和2年度からの各年の河道掘削により、段階的に水位の低下を図る。
- 令和9年度までに河道掘削・遊水地の整備により、犀川合流点上流の水位を計画堤防高以下に収め、千曲川本川からの越水を防止する。



“全国初の登録” 飯山地区MIZBEステーションの登録伝達式を開催（R5.4.26）

【飯山市】

- 本年、地域活性化や賑わいの創出に寄与する「MIZBEステーション」制度が新たに設けられ、「飯山地区MIZBEステーション」が全国初の登録となりました。（全国で新規2、既存9：計11箇所 R5.3.31付）
- このたび、水管理・国土保全局長から「MIZBEステーション整備計画」の登録証が交付されたことから、北陸地方整備局河川部長から飯山市長へ登録証が伝達されました。
- 「飯山地区MIZBEステーション」は洪水時には、水防活動や緊急復旧活動等を迅速に行うための水防拠点となります。一方、平常時には、道の駅を中心にかわまちづくり事業などと連携を図り、地域活性化や賑わいの創出の拠点となる施設を目指します。

日 時：令和5年4月26日（水）11:00～11:20

会 場：飯山市役所 3階 31会議室

出席者：北陸地方整備局河川部長、飯山市長



安達河川部長から江沢飯山市長（右）へ登録証を伝達

安達河川部長

全国初の登録となった「飯山地区MIZBEステーション」は、水防拠点の機能に加え、賑わいの創出や地域活性化が期待されます。

飯山市と千曲川河川事務所が連携し整備を進めていただくよう、よろしく願います。



登録証を手にする安達河川部長と江沢飯山市長（右）

江沢飯山市長

今回、登録していただいたことで、増水時の迅速な対応が可能となり、改めて“水防活動”への意識向上が図られると考えています。

また、平常時利用では、道の駅との併設により観光サイドとも連携し、地域活性化の舞台となることを期待しています。

さかえ 広報

発行/栄村役場

令和5年
2月号
第471号

②流域治水対策への取組

千曲川の上流(長野県)と下流(新潟県)双方の市町村長が現在の課題や取組状況を共有・検討して、より深化させていく。また上流域、下流域の交流により流域全体の防災意識を高めることを目的に「千曲川流域治水サミット」が1月30日、流域市町村長を集めて長野市で開催された。

・国土交通省との意見交換

流域治水対策として栄村では、里山を守っていく取組で森林の保水力を高めていくこと、また信濃川水系緊急治水対策プロジェクトについて、広報等で広く発信し、住民の皆さんから理解と協力を得ることが、事業の推進に重要だと

して、1月11日、村長室で国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所長・中根達人氏と意見を交わした。また、1月17日には、国土交通省同整備局の湯沢砂防事務所 松本直樹所長と国土交通省におけるデジタル関係事業の方向、防災教育や流域治水対策を進める上での災害の歴史を知ることの重要性、秋山郷切明地区中津川右岸の崩落監視体制の事などを含め、懇談することができた。常に真摯な姿勢で対応していただけるお二人の所長に感謝して



1月17日 湯沢砂防事務所長と意見交換



1月11日 千曲川河川事務所長と意見交換

し、今後の治水砂防事業に更なる展開を期待したい。

流域治水の取組について

●流域治水の考え方

近年、台風や豪雨により水災害が頻繁に発生し、被害も大きくなっていることを踏まえ、河川の上流から下流の流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行い被害の軽減を図る考え方が「流域治水」です。栄村では信濃川(千曲川)流域の治水に関わることとなります。

●栄村での取組

令和元年の東日本台風災害の後、信濃川水系緊急治水プロジェクトで築堤、河道掘削、遊水池といった対策が信濃川流域で進められています。百合居地区で行われている百合居橋の架け替え工事、堤防工事もこのプロジェクトの一つであり長野県が取り組んでいます。また、田んぼダムやため池の活用、森林整備も流域治水の考え方です。

この他に村では、ハザードマップの整備、消防団や関係機関と連携した水防訓練や情報伝達訓練を実施し、被害の軽減対策に取り組んでいます。



森林整備の状況



総合防災訓練の状況



「各集落で道祖神祭り」

1月は各集落で道祖神祭りが行われました。五穀豊穡、無病息災、子孫繁栄を祈願するどんと焼き、厄除けを願ったミカン撒きも行われるなど、小正月の楽しい伝統行事として受け継がれています。(写真:小赤沢集落の道祖神祭り)

主な内容

■村長室から	P 2-3
■納税申告相談会のお知らせ	P 4-5
■さかえ倶楽部スキー場情報	P 6
■教育委員会報	P 12-13
議会報(第205号)	P 16-23

信濃川水系緊急治水対策プロジェクトを推進しています

【国土交通省 千曲川河川事務所】

- 千曲川河川事務所では、令和元年東日本台風における甚大な被害を受け、早期の復旧・復興、さらなる安全・安心の確保に向けて、流域内の国・県・市町村の関係者が連携し「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を進めているところです。
- 令和9年度までに、「令和元年東日本台風洪水における千曲川本川からの越水等による家屋部の浸水防止」を目標に、河道掘削、遊水地、堤防整備等を進めています。
- 今後も地域の皆さまのご意見を踏まえ、各種整備を進めてまいりますので、事業が着実に実施できるようご理解とご協力をお願いします。

立ヶ花狭部河道掘削



「ステップ1」は、令和3年度末に掘削工事が完了しています。
現在、立ヶ花橋下流「ステップ2」の掘削工事を実施中です。

現在、護岸ブロックの施工を行っている他、ブロック施工が完了した箇所では覆土工、植生工、アスファルト舗装などを行っています。

※施工内容は、工事箇所によって異なります。
※工事ごとの進捗については、河川事務所HPに掲載しています。

整備実施箇所(立ヶ花狭部河道掘削・粘り強い河川堤防)



千曲川河川事務所
<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

信濃川水系(千曲川)緊急治水対策P.01以外の詳細はこちら
<https://chikuma-kinkyu.com/>

■問い合わせ
国土交通省 千曲川河川事務所 ☎026-227-7611



Cover
おぶせ能(子ども教室)

2022
12

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(国土交通省千曲川河川事務所)

信濃川水系(千曲川)では、令和元年東日本台風による甚大な被害を受け、流域内の関係者が連携して「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を進めています。

信濃川流域全体での上下流バランスや氾濫域のリスクなどを総合的に勘案しつつ、千曲川本川の水位低下を目指し、河道掘削や遊水地の整備を段階的に進めています。また「立ヶ花～村山橋」間の堤防強化を推進中です。

整備実施箇所「立ヶ花狭窄(きょうさく)部河道掘削・粘り強い河川堤防」



護岸ブロック施工状況



粘り強い河川堤防の整備

現在護岸ブロックの施工のほか、ブロックの施工が完了した箇所では覆土工や植生を行っています。(※工事箇所により内容は異なります)

臨時遊水地の整備



遊水地の整備に向け、本年度は「測量調査」「地質調査」「用地調査」などを実施しています。

立ヶ花狭窄部河道掘削



「ステップ1」については、掘削工事が完了しています。現在、立ヶ花橋下流「ステップ2」の箇所では掘削工事を実施しています。

千曲川赤沼地区堤防強化工事



信濃川水系(千曲川)緊急治水対策プロジェクトなどの詳細はこちら

※工事ごとの進捗(しんちょく)状況をホームページに掲載しています。

千曲川河川事務所 検索

共有しよう、あのときの記憶

令和元年東日本台風災害アーカイブ展

- ▶とき/10月7日(金)～18日(木)
- ▶ところ/市民交流スペース(第一庁舎1階)、市役所2階渡り廊下
- ▶内容/千曲川流域の被災した各地区の復旧・復興の様子を、パネルなどで展示します。

◎展示・報告会のいずれも

無料 危機管理防災課 ☎224-5006

令和元年東日本台風災害デジタルアーカイブ報告会

- ▶とき/10月12日(水)10:30～12:30
- ▶ところ/芸術館リサイクルホール
- ▶内容/県、市、信州大学が共同で実施する「猪(し)の滴水」災害デジタルアーカイブの活動報告会を開催します。
- ▶入場料/無料(オンラインでの参加も可能)
- ▶申し込み/10月8日(土)正午までに、上記二次元コードかファクスで氏名、電話番号、メールアドレス、参加人数、会場参加かオンライン参加かを明記の上、信州大学教育学部廣内研究室(FAX238-4090)へ



回復復興推進特別対策室 ☎224-9728 FAX224-9704 ✉fukko@city.nagano.lg.jp



クローズアップ

地域を水害から守る

信濃川水系 緊急治水対策プロジェクトの進捗

令和元年東日本台風災害から3年。流域内の国・県・市町村の関係者が連携し、防災・減災対策を推進するため、令和2年1月に「信濃川水系 緊急治水対策プロジェクト」計画をまとめ、現在工事等を順次進めています。今月は、このプロジェクトと市内の河川整備の状況について、クローズアップします。

プロジェクトについての詳細は国土交通省のホームページをご覧ください。
QRコードはこちら→



信濃川水系
緊急治水対策プロジェクト

令和元年東日本台風災害を受け、信濃川水系（千曲川・信濃川）において、早期の復旧・復興、さらなる安全・安心の確保に向けて、流域内の国・県・市町村の関係者が連携し、河川整備による「ハード対策」と地域連携による「ソフト対策」を一体的かつ緊急的に進めるため、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を創設して進めています。

令和9年度までに、「令和元年東日本台風洪水における千曲川本川からの越水等による家屋部の浸水防止」を目標に、河道掘削、遊水地、堤防整備等を進めています。

Interview



国土交通省
北陸地方整備局
千曲川河川事務所 調査課長
清水 喜博 さん
Shimizu Yoshino

飯山市内における河川整備

飯山市内における国（千曲川河川事務所）の主な河川整備として、「戸狩狹窄部河道掘削」「遊水地



市内で行われている3つの整備

- 堤防整備**
洪水時の氾濫を防ぐため、堤防整備を行います
- 河道掘削**
洪水時の水位を低下させるため、河道を掘って水が流れる面積を広くします
- 遊水地整備**
洪水時に一時的に水を貯めて下流に流れる水の量を減らします

今後、各地域の皆さまのご意見を踏まえ、各種整備を進めてまいりますので、事業が着実に実施できるようご理解とご協力をお願いします。

整備（「堤防整備」「河道掘削」「遊水地整備」）を進めています。狹窄部河道掘削については、上下流バランス等に配慮しながら、今年度も継続して工事を実施する予定です。遊水地整備については、事業への理解を図るよう、地元の方々と調整を進めています。堤防整備については、調査検討、地元調整を進めています。

市報
いいやま

No.760



編集・発行
飯山市
OCHOI-GAN-TOHO (代表)

クローズアップ
「地域を水害から守る」
緊急治水対策プロジェクトの現状

令和4年10月号
October 2022 No.295

1 COVER (表紙)
太田地区五里にある飯山名万真念寺神社（たけのまつり）で行われた長野県無形民俗文化財の五里の太々神楽（仁柱）（写真：1527）

Instagram YouTube

「飯山」をいっしょに。マチイロ

市報いいやま 2～19p
教育委員会より 20～21
生涯学習部より 22～29
いいやま社協より 30～33
市議会より 34～39
暮らしの情報掲示板 40～43

